

エアーツール使用におけるコンプレッサーの選定について

エアーツールは通常ゲージ圧力を、0.49～0.69MPa(5～7kgf/cm²)間で使用されるよう設計製作されています。

ツールが作動している間は、各機種毎仕様欄の空気消費量を必要とします。したがってコンプレッサーの空気吐出量は、同時使用エアーツールの空気消費量の合計より多くなければなりません。

理想的には配管ロス、圧力低下等を加味し、全消費量より20%位吐出量の多いコンプレッサーを設備されることが望ましいです。吐出空気量が不足するとエアーツールの能力低下をおこしますので、余裕のある馬力のコンプレッサーをお選びください。

必要空気量
(コンプレッサーの
吐出空気量)

≡

使用機器の
空気消費量

× 1.2

コンプレッサー用補助タンク



■ 分配タンク

大容量のエアを分割して複数のエアーツールに供給ができます。

商品コード		CNRESIBA	
メーカー		AIRMAN	
型式		ブンパイタンク	
空気槽容量	L	14	
	MPa	0.98	
常用使用圧力	kgf/cm ²	10	
接続口径	IN	3/4スパット×1	
	OUT	3/4ボールバルブ(スパット付)×3	
寸法	全高	mm	300
	タンク径	mm	267φ
質量	kg		14

■ レシーバタンク

コンプレッサーの発停頻度が多いときや一度に多量の圧縮空気を使用する場合に使用されます。

商品コード		CNREST	
メーカー		AIRMAN	
型式		ST39-100	
空気槽容量	L	39	
	MPa	0.98	
常用使用圧力	kgf/cm ²	9.99	
接続口径	IN	Rp1/2×1	
	OUT	Rc1/2ボールバルブ×1	
寸法	全高	mm	770
	タンク径	mm	304φ
質量	kg		24

※記載されている機種は当社保有の代表的な機種であり、仕様は型式・年式等により異なる場合があります。また予告なく変更する場合があります。※地域によって取扱いの異なる場合や取扱いのない商品があります。※本カタログで提供している各種情報につきましては正確な情報を掲載するよう注意を払っておりますが、当該情報に基づいて起こされた行動によって生じた損害に対してはいかなる責任も負いません。

i-Construction

レンタカー

高所作業車
作業台

掘削機・アタッチメント
林業機械

ブル・ショベル
不整地運搬車

舗装
転圧機械

揚重・荷役
物流機械

発電機・トランク
コードリール

溶接機

コンプレッサー
エアーツール

ハウス・トイレ

コンクリート
打設関連機器

研削・研磨・剥離
破壊機器

穴あけ
締め付け工具

切断・切削工具

鉄筋加工機

ポンプ

環境保全
緑地管理機器

照明機器

保安用品

測量
測定機器

季節商品
空調機器

その他

特殊機械

約款・セーフティ
サービス

免許・資格
関連法規

機械の豆知識

拠点案内